

◎ 日本国の漁船のオーストラリアの港への寄港に関する日本国政府
とオーストラリア政府との間の交換公文の延長に関する取極（口上書）

（略称） オーストラリアとの日本国漁船の寄港に関する取極の

延長取極

昭和五十四年 三月三十日 キャンペラで
昭和五十四年 三月三十日 効力発生
昭和五十四年 五月二日 告示

（外務省告示第一一三号）

目 次

ページ

オーストラリア側口上書	二二
一九七七年一月二十八日付けの交換公文の再延長	二二
日本側口上書	二二

(オーストラリア外務省から在オーストラリア日本国大使館あての口上書)

№OH033492

(訳文)

口上書

外務省は、日本国大使館に敬意を表するとともに、ある種の日本国の漁船のオーストラリアの港への入港に関する千九百七十九年一月二十六日付けの口上書に関し、同口上書に規定された取極が二百海里水域におけるオーストラリアの漁業管轄権を設定する法律が効力を生ずるまで引き続き適用されることがオーストラリア政府の了解であることを申し述べる光栄を有する。

外務省は、更に、オーストラリア政府が、オーストラリアの漁業水域を実施する日を、できるだけ早く日本国政府に通報することを申し述べる光栄を有する。

外務省は、日本国大使館が、前記のことが日本国政府の了解でもあることを確認されれば幸いである。

外務省は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて日本国大使館に向かつて敬意を表する。

千九百七十九年三月三十日にキャンベラで

オーストラリアとの日本国漁船の寄港に関する取極の延長取極

(Australian Note Verbale)

No. CH033492

The Department of Foreign Affairs presents its compliments to the Embassy of Japan and, with reference to the Note Verbale dated 26 January 1979 concerning the entry of certain Japanese fishing vessels into Australian ports, has the honour to state that it is the understanding of the Government of Australia that the arrangements described in that Note Verbale will continue to apply until the legislation establishing Australian fisheries jurisdiction within a zone of 200 nautical miles comes into force.

The Department of Foreign Affairs has further the honour to state that the Government of Australia will inform the Government of Japan, as early as possible, of the date when the Australian fishing zone will come into operation.

The Department would be grateful if the Embassy would confirm that the foregoing is also the understanding of the Government of Japan.

The Department avails itself of this opportunity to renew to the Embassy the assurances of its highest consideration.

Canberra, 30 March, 1979

二二
オーストラリアとの日本国漁船の寄港に関する取極の延長取極

(在オーストラリア日本国大使館からオーストラリア外務省あての口上書)

第79-0/3

(訳文)

口 上 書

日本側口上書

日本国大使館は、外務省に敬意を表するとともに、千九百七十九年三月三十日付けの外務省の次の口上書第OH〇三三四九二号を受領したことを確認する光栄を有する。

(オーストラリア側口上書)

日本国大使館は、更に、前記のことが日本国政府の了解でもあることを日本国政府に代わつて確認する光栄を有する。

日本国大使館は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて外務省に向かつて敬意を表する。

千九百七十九年三月三十日にキャンベラで

(Japanese Note Verbale)

No. 79-013

The Embassy of Japan presents its compliments to the Department of Foreign Affairs, and has the honour to acknowledge the receipt of the latter's Note No. CH03492 dated 30 March, 1979 which reads as follows:

"(Australian Note Verbale)"

The Embassy has further the honour to confirm on behalf of the Government of Japan that the foregoing is also the understanding of the Government of Japan.

The Embassy avails itself of this opportunity to renew to the Department the assurances of its highest consideration.

Canberra, 30 March, 1979

(参考)

この口上書は、日本国の漁船のオーストラリアの港への寄港に関する一九七七年一月二十八日付けの交換公文に関し、一九七九年一月二十六日付けの口上書により延長された同交換公文の取極が二百海里水域におけるオーストラリアの漁業管轄権を設定する法律が効力を生ずるまで引き続き適用されることにつき両国政府間の了解を確認したものである。